対立から合意へ：効率と公正

架空の学級：昼休みに体育館を使いたい二つの班がある

バスケットボール班



同じ時間に使いたい

ダンス班



話し合う → 案をつくる → 決める

全員一致をめざす／意見を出し、多数決で決める など

効率

限られた時間や場所を
むだなく使えるか（分け合う例）



前半：バスケットボール班 後半：ダンス班

公正

一部の人が不利にならないか、三つの観点で

- **手続き**　みんなが参加して決めたか
- **機会**　どちらにも使う機会があるか
- **結果**　立場が変わっても受け入れられるか

合意案を選び、必要なら見直す

どの案がよいかは、条件や考え方で変わる

特定の決め方や案を正解として示すものではない